給 水 装 置 工 事 自 社 検 査 報 告 書

周防大島町長　様

年　月　日

1. 設置場所　　周防大島町大字＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

2. 申 込 者　　住 所＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

氏 名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

3. 工事種別　　新設 ・ 改造 ・ 修繕 ・ 撤去

検査種別及び検査項目		検　査　の　内　容	自 社 確 認
屋外の検査	1. 分岐部オフセット	・正確に測定されていること。	□ 確　認
	2. 水道メーター、メーター用止水栓	・水道メーターは、逆付け、片寄りがなく、水平に取付けられていること。	□ 確　認
		・検針、取替えに支障がないこと。	□ 確　認
		・止水栓の操作に支障のないこと。	□ 確　認
		・止水栓は、逆付け及び傾きがないこと。	□ 確　認
	3. 埋 設 深 さ	・所定の深さが確保されていること。	□ 確　認
	4. 管　延　長	・竣工図面と整合すること。	□ 確　認
	5. きょう・ます類	・スピンドルの位置がボックスの中心にあること。	□ 確　認
	6. 止 水 栓	・正しく取付られていること。	□ 確　認
配 管	1. 配管	・延長、給水用具等の位置が竣工図面と整合すること。	□ 確　認
		・配水管の水圧に影響を及ぼすおそれのあるポンプに直接連結されていないこと。	□ 確　認
		・配管の口径、経路、構造等が適切であること。	□ 確　認
		・水の汚染、破壊、侵食、凍結等を防止するための適切な措置がなされていること。	□ 確　認
		・クロスコネクションがなされていないこと。	□ 確　認
	2. 接合	・適切な接合が行われていること。	□ 確　認
	3. 管種	・性能基準適合品の使用を確認すること。	□ 確　認
給 水 用 具	1. 給水用具	・性能基準適合品の使用を確認すること。	□ 確　認
	2. 接続	・適切な接合が行われていること。	□ 確　認
受水槽	1. 吐水口空間の測定	・吐水口と越流面等との位置関係の確認を行うこと。	□ 確　認
機 能 検 査		・通水した後、各給水用具からそれぞれ放流し、水道メータ経由の確認及び給水用具の吐水量、動作状態などについて確認すること。	□ 確　認
耐 圧 試 験		・一定の水圧による耐圧試験で、漏水及び抜けなどのないことを確認すること。（サドル付分水栓からメーター用止水栓まで0．98 Mpa で２分間の耐圧試験）	□ 確　認
水 質 の 確 認		・残留塩素の確認を行うこと。（残留塩素　0．1mg/ℓ以上）	□ 確　認

上記の検査項目及び使用材料について、自社検査した結果、当該給水装置工事が水道法施行令第5条に定める「給水装置の構造及び材質の基準」に適合していることを確認しましたので報告いたします。

なお、工事内容の相違又は不適合があった場合、責任を持って処理いたします。

指定給水装置工事事業者

給水装置工事主任技術者